

小児感染症の第48週(平成24年11月26日から平成24年12月2日)の集計結果

コメント

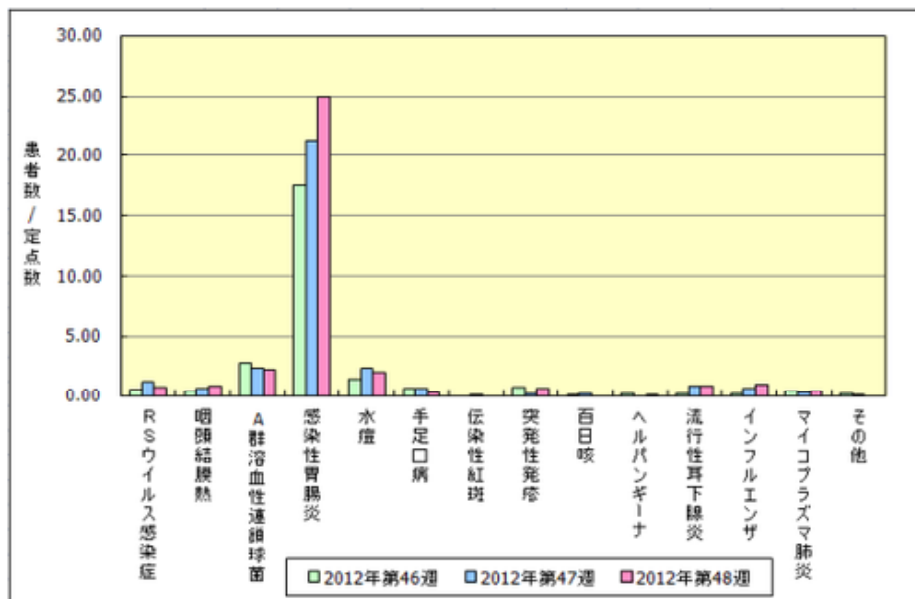
【今週の傾向】

○感染性胃腸炎は、定点あたり24.9人と警報レベル(20.0人/定点)を超えました。中央北部は、35.0(人/定点)と特に高値です。

○インフルエンザは、定点あたり1.0人となり、中央北部では3.0(人/定点)と少しずつ増えつつあります。

感染性胃腸炎、インフルエンザともに基本的な手洗いが有効です。

〔石けんを使って十分にこすり洗い(30秒程度)した後、十分に水で流し、ペーパータオルや清潔なタオルでよく拭き取って乾かす。〕



第48週疾患毎発生状況グラフ

	2012年 第43週	2012年 第44週	2012年 第45週	2012年 第46週	2012年 第47週	2012年 第48週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	37↑	27↓	14↓	7↓	17↑	11↓	8	1	1	1
咽頭結膜熱	5↑	3↓	7↑	5↓	9↑	12↑	0	4	7	1
A群溶血性連鎖球菌	36↑	26↓	28↑	39↑	33↓	31↓	10	7	8	6
感染性胃腸炎	119↑	134↑	247↑	246↓	297↑	349↑	140	71	82	56
水痘	19↑	9↓	28↑	20↓	32↑	28↓	12	3	9	4
手足口病	10↑	9↓	8↓	8→	8→	4↓	2	0	2	0
伝染性紅斑	1↑	0↓	1↑	0↓	1↑	0↓	0	0	0	0
突発性発疹	7→	12↑	12→	10↓	2↓	9↑	4	0	3	2
百日咳	1↓	0↓	2↑	1↓	2↑	0↓	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	4↑	0↓	0→	2↑	0↓	1↑	0	0	1	0
流行性耳下腺炎	6↓	7↑	15↑	3↓	12↑	12→	3	3	3	3
インフルエンザ	1↑	0↓	1↑	3↑	9↑	14↑	12	1	0	1
マイコプラズマ肺炎	8↑	7↓	10↑	6↓	4↓	6↑	0	2	0	4
その他	2↑	0↓	4↑	3↓	1↓	0↓	0	0	0	0

第48週疾患毎発生状況表

第48週	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ギリーナ (ヘルパン)	流行性耳下 腺炎	インフルエ ンザ	マイコプラ ズマ肺炎	その他
～5ヶ月	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	3	0	1	27	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0
1歳	2	2	2	46	3	0	0	6	0	0	0	1	0	0
2歳	1	0	2	36	5	0	0	0	0	0	1	1	0	0
3歳	1	2	4	42	2	2	0	0	0	0	1	1	0	0
4歳	1	4	5	45	9	1	0	0	0	0	3	2	2	0
5歳	0	2	4	31	5	0	0	0	0	0	1	2	0	0
6歳	0	1	3	21	2	0	0	0	0	0	1	1	1	0
7歳	0	0	5	16	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0
8歳	0	0	3	17	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
9歳	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0
10～14歳	0	1	1	35	0	0	0	0	0	0	1	4	1	0
10～12歳												2		
13～14歳												2		
15～19歳	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
20歳以上	0	0	1	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	12	31	349	28	4	0	9	0	1	12	14	6	0

第48週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- みなみ野
由井事務所